

画像追加完了しました

超昂仙人  
カゼン





迂闊だった…  
私の能力が一切効かないような  
奴らだったなんて…!!

くっ  
外れない…!!

ヒッッ

早く抜け出して  
霊夢に協力を…

ここは…?  
気絶させられてた間に  
どこかに連れてこられたの…?





この触手  
なんてとろろじ……ッ

ニャハハ

ウウウ

ウウウ

ウウウ

ウウウ

ウウウ

ウウウ

ぐそっ……  
拘束はそんなにきつくはないのに  
体に力が入らない……っ！



拘束は抜け出せそうにないけど  
これくらいの責め  
いつもの修行に比べたら  
なんてこと無い...

今は意識を乱して  
余計な体力を消耗しないように  
努めないといと...  
そして機を見て

Gouou

Gou

Gou

Gou

Gou





な...なんで!?  
急に体がおかしく...ツ!!

そんな...  
一気にイカされ...ツ!!

ハッ

ガッ

ガッ









……ッ  
貴方が呪術……  
ノロイの使い手ですか

クククさっきは  
いいザマだったな  
仙人とやら

一体なぜ  
こんな事を...

ククク呪術師といっても  
寿命には勝てんな  
若い衆から数百年ごとに  
精気を頂いて永らえておるのさ  
特に若い娘の精気は格別だ

...趣味の悪い

そして今日は最高の  
ご馳走が手に入った



これだけ上玉の女、しかも  
仙人を捕らえたのだ  
精気をただ絞り尽くす  
だけでは勿体無いというもの

んくっ...!?

これは呪術の  
一種でな

ワシに永遠に精気を貢ぐ  
性奴隷に仕立ててやろう





ふ……ふれおなごじ下さ……

貴方がいくら強力な呪術師でも  
私の精神までコントロールするなんて  
絶対に……!

んん

んん

んん

んん

んん

たしかにそれは  
無理だろうな

だが



…ツ!?

な…何これ…ツ!?

クク  
ようやく子宮に届いたか

精神は防壁が強くて  
干渉できないが  
こうやって快楽器官だけを  
狙い撃ちすればたやすいこと

もはやお前の子宮は  
ワシの思うがままだ

…ツ  
!!!

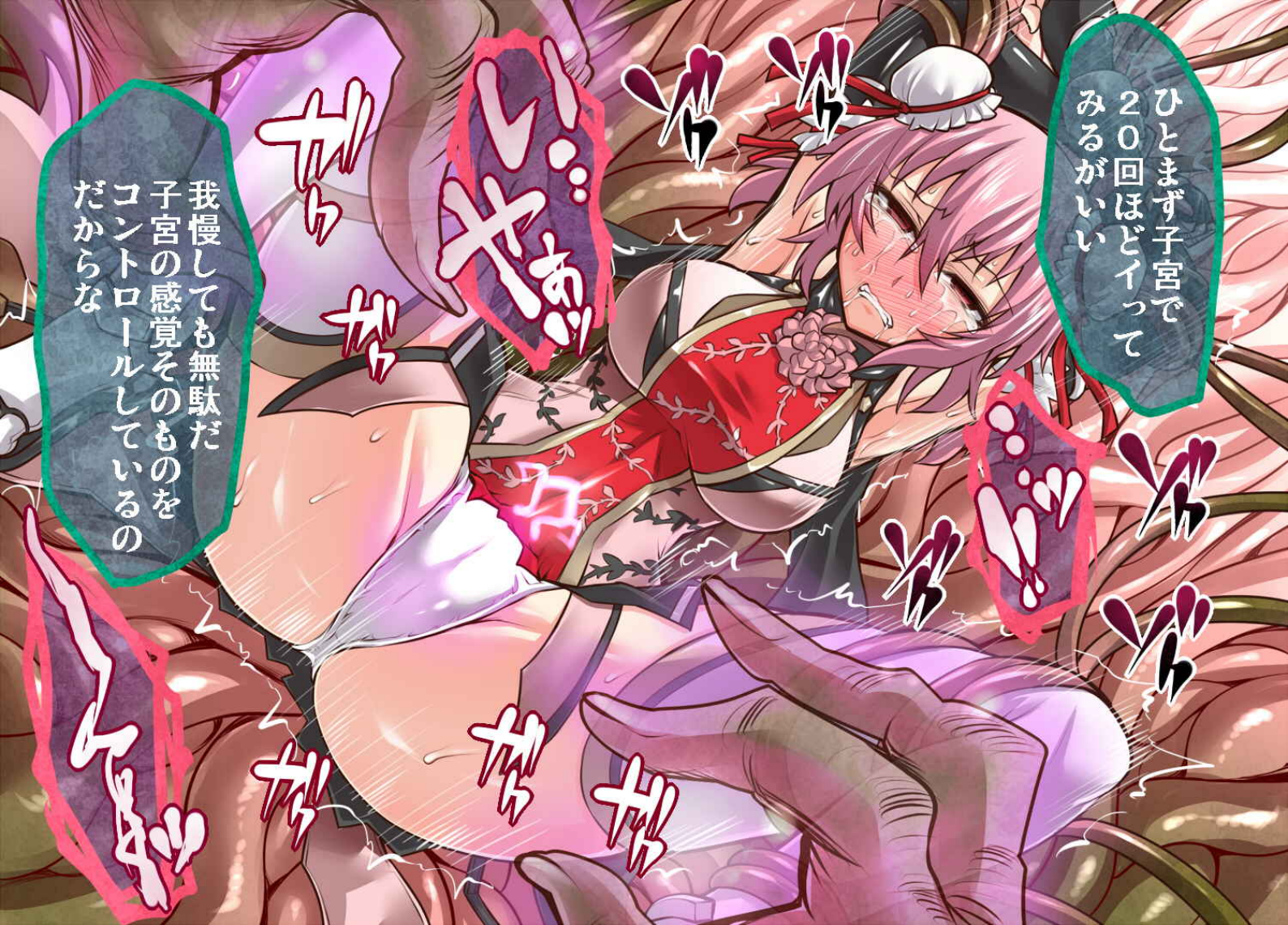
ガッガッ

ガッガッ

オ

ひとまず子宮で  
20回ほどイって  
みるがいい

我慢しても無駄だ  
子宮の感覚そのものを  
コントロールしているの  
だからな







まだまだ  
こんなものでは  
終わらんぞ

おっ

ひん

クッ

クッ  
クッ

クッ

貴様が自分の意思で  
ワシに従うようになるまで  
徹底的に調教し尽くしてやる

呪術などなくても  
子宮へねだるようにな...

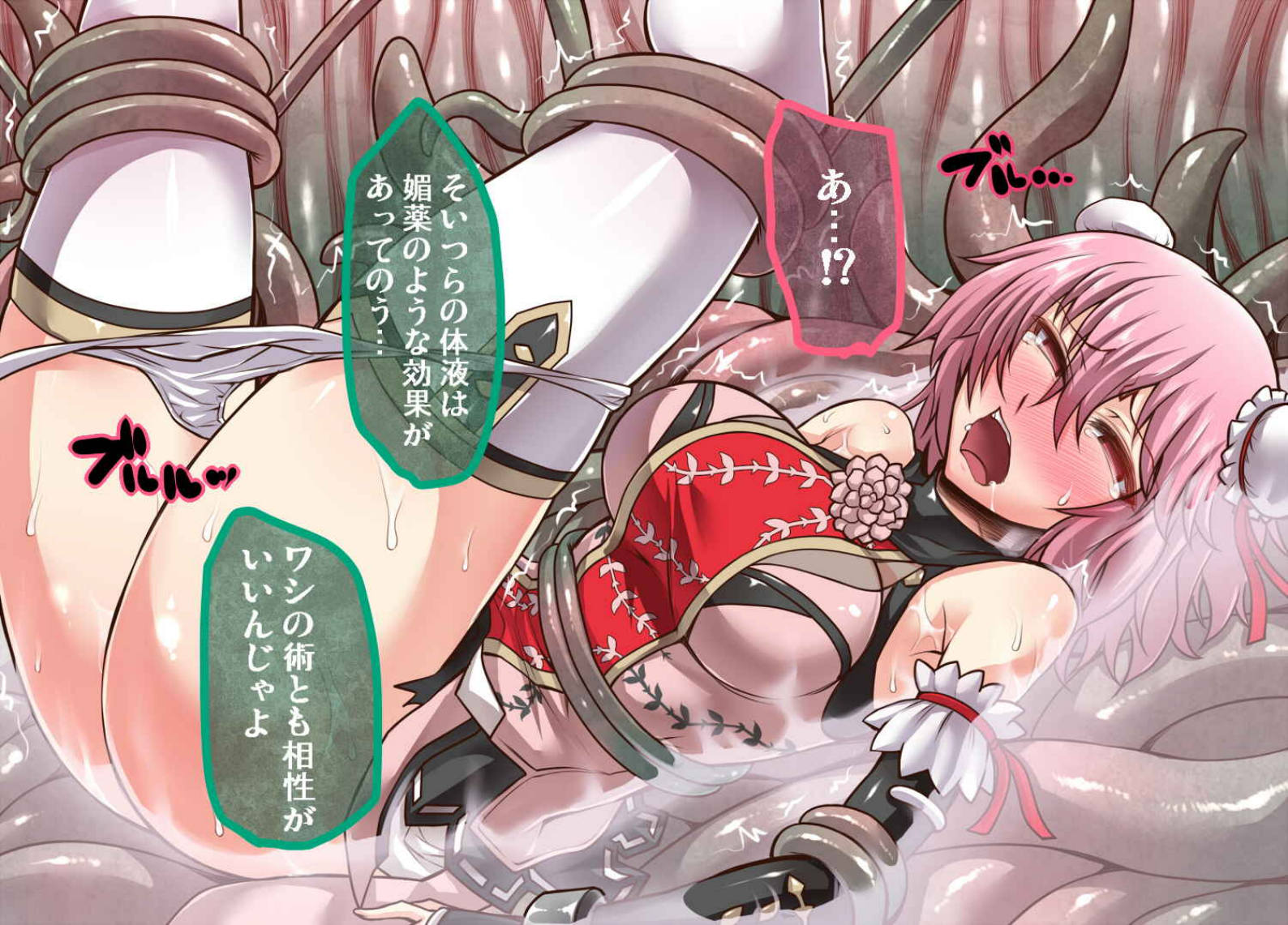




触手から分泌される  
体液を集めたものだ  
効果はすぐにわかるじゃろ

これは…!?

アッ



そいつらの体液は  
媚薬のような効果が  
あつてのう...

あ...!?

ブル...

ブルッ

ワシの術とも相性が  
いいんじゃないよ



バクッ

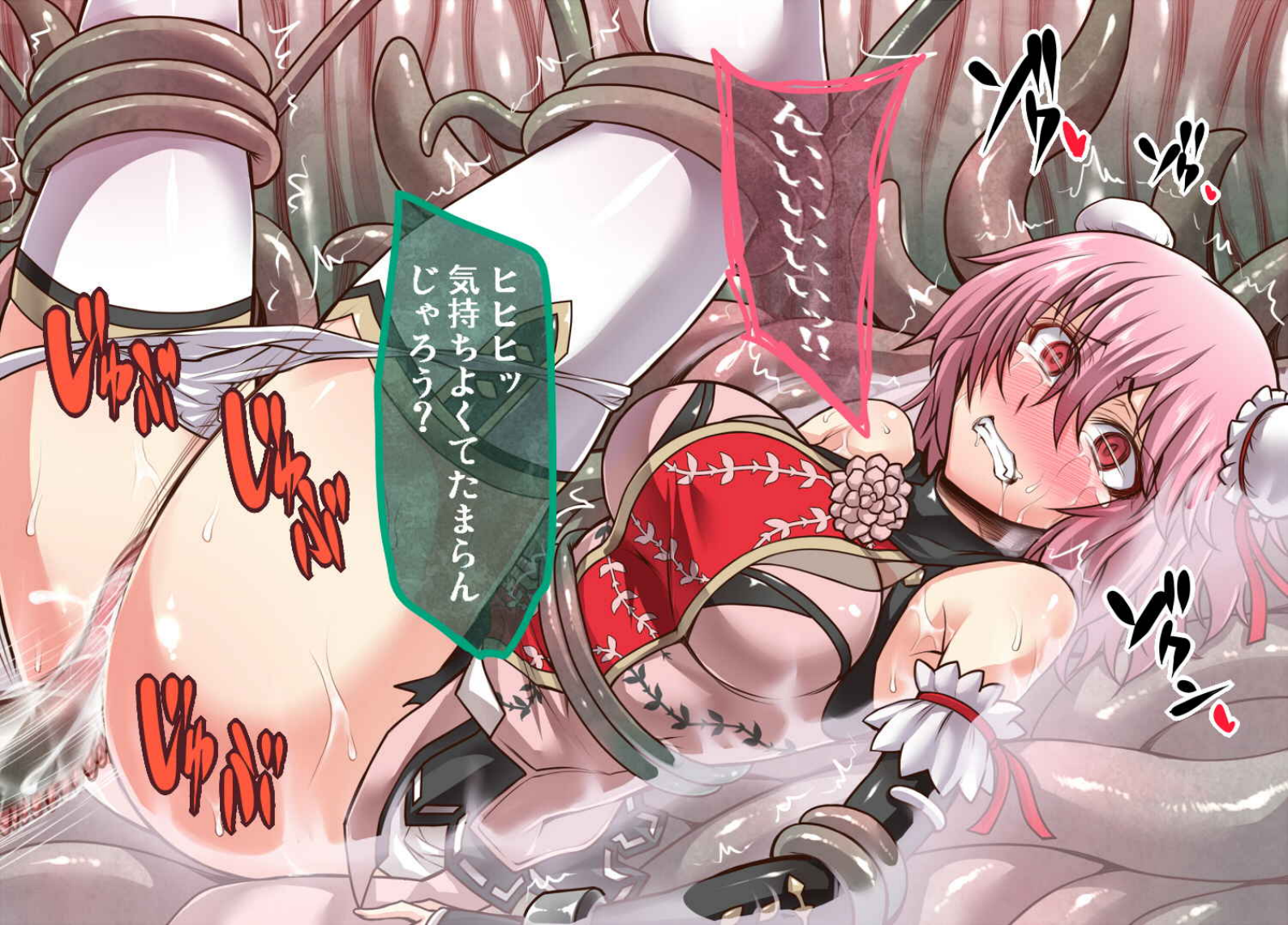
んひっ...

体が芯から疼いて  
仕方がないじゃろ

かわいそうだから  
少しばかり慰めてやろう

やめ...ッ

アッ  
ッ  
ッ





こ…んなの…ッ

ヒヒヒ  
無理するでない

先の術式で子宮付近の  
感度は何十倍にも  
なっとるんじゃ

撫でられただけで  
天にも昇る気持ち  
じゃろう？





これで下地は整ったかの  
ククッ  
じきに何も考えられなくなるほど  
気持ちよくしてやるぞ...



立派な身体じゃのう  
さぞ持て余して  
きたじやろう？

黙りなさい……っ

今度はどんな  
卑猥な事を…



そう期待せんでも  
望み以上の快樂を  
与えてやるわい

ッ  
誰が…!

あ  
…!?

こちらも相應の  
モノはもらうがな…

ガッ

ギョ





んんん

んんん

もう感じておるのか？  
随分敏感になったのう

んん

そ...  
そんなこと...

んんん

んんん

……?  
今度は何を……

ククッ  
せっかくの豊満な胸じゃ  
有効活用しないとの

カチカチ

カチカチ



なんのことか…  
わからないけど…

こんな事で…ッ

私が

んんっ！

ハハハッ

無理するな  
もう限界じゃろ  
どれ吸引力を上げてやる





ちよいといてじって  
やったおかげで  
牛のように出るのう

お主の乳液なら  
良質な霊力が  
詰まってそうじゃ

はあ  
あ

はあ  
あ

はあ  
あ

はあ  
あ

はあ  
あ





そろそろ試したい  
事があるからの

まだ...  
続ける気ですか...

グッ...

グッ...



お主は右手が少々  
特殊なようじゃからな

ヒィヒィ...

っ...!?!?  
手が勝手に...

髒っておる間に  
ワシの術式を混ぜて  
操れるようにしておいた



何故…  
こんな…

んっ…

んっ…

んっ…

ククッ  
うまくいったようじゃの  
これでもうお主の右手は  
ワシのものじゃ



どうじゃ？  
自分の体を操られて  
嬲られるのは

お前には被虐嗜好が  
ありそうじゃからのう  
こっぴつのもよかるう？

な...っ  
何をバカな事を...ッ

ガッ

ガッ...

ん...

ん...

ん...

ん...



ほれもっと  
気を入れて  
動かさぬか

ククク  
いい声が出るように  
なったのう

ブルッ

ブルッ

ブルッ  
ブルッ  
ブルッ

ブルッ  
ブルッ

ブルッ



もうワシの腕じゃと  
言うたろう  
煙化もできぬよ

な...んで...ッ  
私の腕なのに...

観念して自分に  
イカされるんじゃな

ガッ

ガッ

ガッガッ

んんん

んんん

んんん

んんん





ハハハまるで  
サルのようにやな  
これから毎日3時間は  
自慰してもらおうぞ



さて色々  
出し尽くしたじゃろ？  
ワシの精液で水分補給  
させてやるぞ

誰が…  
そんなものを…ッ

ククッ  
体の方は素直じゃの

…ッ!!  
なんで…  
回が開いて…ッ

ん…

ん…





あ...

どうじゃ?  
今なら美味で  
たまらんじゃろう

ふあ...ふあれが  
ふおんら...ツ

強情じゃのう  
仕方ないもつと  
良くしてやるとするか



特性の制御棒じゃ  
これからはアナルを  
ちよいと弄るだけで  
イケるようになるぞ



ククッ  
なんだかんだで  
舌使いも上手い  
じゃないか



そろそろ出すからのう  
ありがたく飲み干すんじゃぞ









では直に精力をを頂くと  
するかのう…

くっ… 勝手に  
すればいいでしょう…



おお...?  
もしかしてお前処女  
じゃったのか

ど  
だっ だったら  
何だっ言うんですか!?

カカカツ  
生娘の精力が一番  
美味しいのでな  
しかもとびきりの  
上物ときた

がが...

アア...

今...  
イって...

ムムム...

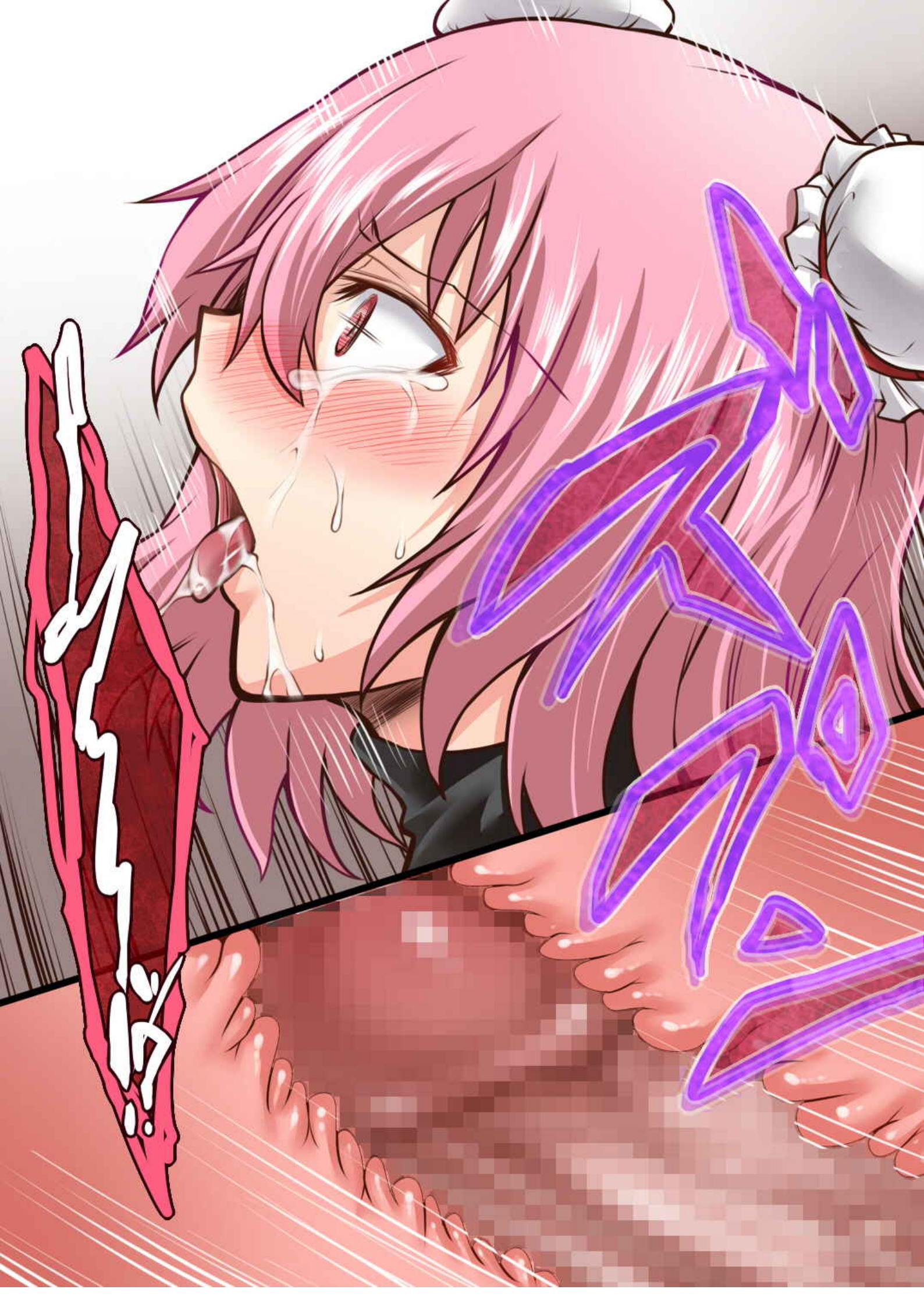
ムムム...

え...

ムム...

ムム...

言っただろう  
お前の子宮はワシの  
意のままだと





カカカツ  
初物とは思えん程の  
具合だぞ！





女  
女  
女

女  
女  
女

女  
女  
女

女

女

女

女

女

女

女

女

女

女

女

尿まで漏らしおって  
はしたない仙人じゃのう  
どうだワシに従う氣に  
なったか？

おん...

おん...

やらあ

ぽん...

ほう：驚いた  
堕ちても仙人じゃな  
まだ意識下で抵抗しておる

まあいいこれから  
じっくりと精神の調教も  
重ねてやるかの...

びん...

びん...

びん...